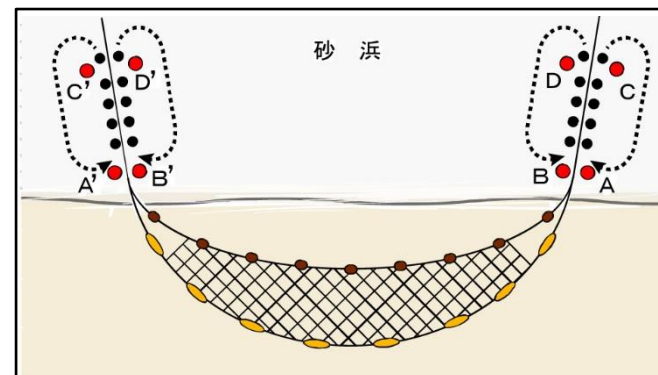


<地引き網>

1 引率者の役割

安全に研修するために、引率者に補助や役割を依頼します。海事研修初日の日程確認会で各校の役割をお知らせしますので、研修開始までに役に入る引率者を決めておいてください。

役割	概要
A´	浮きのロープ（外側）をたぐって、研修生に送り出します。足元が濡れやすく、力が必要です。
A	
B´	重りのロープ（内側）をたぐって、研修生に送り出します。足元が濡れやすく、力が必要です。
B	
C´	研修生がロープを引いて来たら波打ち際に戻るように、肩をたたいて知らせます。足元は濡れず、力も必要ありません。
C	
D´	
D	
ア	地引き網を船に片付ける際、研修生から重りのロープを受け取り、船上の職員に手渡します。足元が濡れ、力が必要です。
イ	地引き網を船に片付ける際、研修生が船に向かうように曲がる位置に立ちます。足元は濡れず、力も必要ありません。



- ◎会計時に役割の説明を行いますので、会計担当の引率者は役につきません。
- ◎網にかからないようウェストポーチ、腕時計、名鑑等を外します。
- ◎配慮が必要な研修生の対応は役に入っていない引率者が行います。
- ◎役割以外の引率者は研修生と一緒に地引き網（網たぐり～網運び）に参加します。

2 研修場所



3 服装

帽子・活動しやすい服・サンダル

- ◎タオルなど必要のない物は持たないようにします。
- ◎ボタンが網にかかることがありますので、ボタンのついた上着は着用しないようにします。
- ◎時計、アクセサリなども外します。
- ◎船への網の積み込み時に足元が濡れますので、長ズボン着用の際は裾を短く折り曲げます。

4 研修の流れ

- (1) 集合
 - 8：45（水上バイク進入禁止ブイ設置期間中は8：40）までにグラウンドに入所式と同じ隊形で集合します。
 - (2) 全体説明
 - ア．研修生はグラウンドで地引き網の説明を聞きます。
 - イ．同時進行で、各校の引率者の役割について説明を行います。役割担当以外の引率者は研修生と一緒に説明を聞きます。
 - (3) 移動
 - 前半組と後半組に分かれて、研修場所（砂浜）に移動します。
 - (4) 網引き説明
 - 砂浜で網引きの説明を聞きます。
 - (5) 網引き
 - 青年の家職員の指示により、網を引き上げます。
 - ◎A～D´の8人の引率者は、それぞれの役割（左表）を行います。
 - (6) 網たぐり～獲物採取
 - ア．引き上げた網をまとめて運びやすくします。
 - ◎役割担当以外の引率者は研修生の間に入って一緒に活動します。
 - イ．網たぐりが半分終わったところで、獲れた獲物を水槽に入れます。
 - (7) 網運び
 - まとめた網を船に運び入れます。
 - ◎ア、イの引率者は、それぞれの役割（左表）を行います。
 - (8) 移動
 - 2回目の研修場所に移動します。
 - ◎1回だけの研修の場合、(10) 獲物の話になります。
 - ◎水上バイク進入禁止ブイ設置期間中は、2回とも同じ場所で行います。
 - (9) 2回目の地引き網
 - 後半組が(4) 網引き説明～(7) 網運びを行います。
 - (10) 獲物の話
 - 青年の家職員が獲れた獲物について説明します。
 - (11) 移動
 - 引率者の指示で青年の家に戻り、次の研修に備えます。
- ## 5 その他
- (1) 基本的に、雨天でも雨具を着用して実施します。
 - (2) 同宿校の人数により、1回だけの実施となることがあります。
 - (3) 毒のある生き物（アカクラゲ、アイゴ、ウミケムシ、ハオコゼ等 テキスト参照）がかかった場合、青年の家職員が駆除しますが、研修生が触れないように引率者も注意・指導します。
 - (4) 雨天、猛暑の場合、日陰で見学をさせることがあります。その際、引率者に監視をお願いすることがあります。